

2008年 11月13(木)～16日(日)

日付	地名	時刻	交通機関	摘要	朝食	昼食	夕食
1 11/13 (木)	関西空港  上海 (浦東空港)	出発時刻 09:00～ 10:30 到着時刻 10:30～ 12:00	JL or NH  専用バス	空路 上海へ (所要：約2時間30分、時差1時間)  着後、昼食と上海市内観光へ 豫園、豫園商城、老街を訪れます(予定) 【宿泊地：上海】	—	○	×
2 11/14 (金)	上海	(終日)		終日、自由行動(『中国国際全印展』見学) 【宿泊地：上海】	ホテル	×	×
3 11/15 (土)	上海	(終日)		終日、自由行動 (午前中、希望者は現地工場見学) 【宿泊地：上海】	ホテル	×	×
4 11/16 (日)	上海 (浦東空港)  関西空港	出発時刻 12:00～ 18:30 到着時刻 15:00～ 21:30	専用バス JL or NH	出発まで自由行動 空港へ 空路、帰国の途へ(所要：約2時間)  到着後、通関を済ませて、解散。 お疲れ様でした。	ホテル	×	—

日程表中の時間は最新の情報に基づきますが、変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

- ・利用予定航空会社：日本航空(JL)/全日空(NH)(エコノミークラス)
- ・宿泊予定ホテル：シェラトン シャンハイ ホテル アンド レジデンス ホトウ(ツインルーム)

## All in Print China 2008、「印刷の力」テーマに11月上海で開幕

### 5つのスペシャル・ゾーンを設置

上海新国際博覧センターのホールE1～E6を使用する今回は、展示効果を高め、かつ来場者の要求に応えるため、5つの展示ゾーンが設けられている。E1国際ホールには「CTPゾーン」のほか、人気が高まりつつあるダイレクト・メール・マーケティングに焦点を当てた「ダイレクト・メール・ゾーン」を設けている。

また、E6国際ホールには「ラベル&フレキシ印刷ゾーン」が入り、ラベル&フレキシ印刷機材のトップ・メーカーが展示を行なう。そしてE4国内ホールは「印刷インク・ゾーン」が入る。さらに今回は、「自動印刷ゾーン」が設置される。

### 国際パビリオンへの参加積極的

今回の展示エリアE3、E4、E5国内ホールの展示ブースが2007年時点で完売していることから、同展の信頼の高さが伺える。プレプリント、印刷、ポストプリント、消耗品の代表的メーカーが大きなブースを構え、同展に参加する。「印刷インク・ゾーン」にはDHC、天津東洋インキを含む印刷インク・メーカーが多数参加する。

一方、国際展示ホールでは、ドイツ・パビリオン、韓国パビリオン、イタリア・パビリオン、台湾パビリオンが国際ホールにフルラインナップで登場する。ハイデルベルグ、三菱重工、アキヤマインターナショナル、リョービ、コダック、大日本スクリーン、キヤノン、HP、富士ゼロックス、ミューラーマルティニ、MBOほか多数の有名メーカーが国際パビリオンに参加する。

会期中はその他、様々な種類の印刷、少量印刷、発注から納品までのリードタイムの短時間化、高品質・低コストといった要求にどう応えていくかといったディスカッションも行なわれる。

